

支店に強盗、対応確認

揖斐川町 大垣西濃信金が訓練



防犯訓練で、犯人役の署員を取り押さえる職員ら＝揖斐川町三輪、大垣西濃信用金庫揖斐川支店

大垣西濃信用金庫は、強盗事件を想定した防犯訓練を揖斐川支店（揖斐川町三輪）で行い、職員らが非常

時の対応や役割を確認した。

揖斐署の協力で実施。年末が近づく中で防犯意識を

高めようと、毎年1カ所で訓練に臨んでいる。

訓練では、犯人役の署員が刃物で脅して現金を要求。職員らは犯人に対応しながら、非常ボタンを押したり、体形や服装を覚えたりして通報に備えた。署員は「まずは安全第一が大切。その上で、わざと慌てるなど、警察の到着まで少しでも時間を稼いでもらえたら」と講評した。

刺股を使った訓練も行い、パイプ椅子なども用いながら複数人で不審者に対応するよう助言を受けた。

（湯浅裕作）